

令和6年度 建設部 運営方針

1 組織目標

(1) 安全で安心して利用できるインフラを整備します。

まちの骨格となる幹線道路や子どもの安全に配慮した道路の整備を推進するとともに、子どもの遊び場や高齢者の憩いの場となる公園の整備を推進します。

(2) 老朽化が進むインフラを効率的に維持管理します。

急速に老朽化が進む道路や橋りょうなどのインフラを安全で安心して利用できるよう計画的で効率的なメンテナンスを実施します。

(3) 自然災害に強いまちづくりを進めます。

高頻度かつ激甚化する集中豪雨や南海トラフ地震などの巨大地震から市民の生命や財産を守るため、道路や河川を計画的に整備・改修します。

2 重点施策・重点事業

(1) 幹線道路の整備

交通渋滞の緩和や防災性の向上を図るため、幹線道路の整備を推進します。

- ① 東山大泉寺線整備
- ② 鷹来線整備

(2) 子どもの安全に配慮した道路の整備

小中学校周辺道路の交通安全対策を行います。また、歩行者と自転車とともに安全で快適に通行できるよう自転車通行空間の整備を推進します。

- ① 通学路の交通安全施設整備
- ② 自転車通行空間整備

(3) 公園の整備

落合公園の魅力を高め、さらに親しまれる公園となるよう再整備を推進するとともに、熊野桜佐土地区画整理事業地内に公園の整備を推進します。

- ① 落合公園再整備
- ② あがた公園、野崎公園整備

(4) 施設の長寿命化

老朽化が進む公共施設やインフラを安全で安心して利用できるよう定期的に点検を行うとともに、効果的・効率的な対策を推進します。

- ① 公共施設マネジメント計画の推進
- ② 橋りょう・横断歩道橋の点検及び修繕
- ③ 公園遊具の点検及び修繕

(5) 雨水排水路の整備

公共下水道事業計画区域外における浸水被害の軽減を図るため、排水路の整備を推進します。

- ① 坂下地区排水路整備